

◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

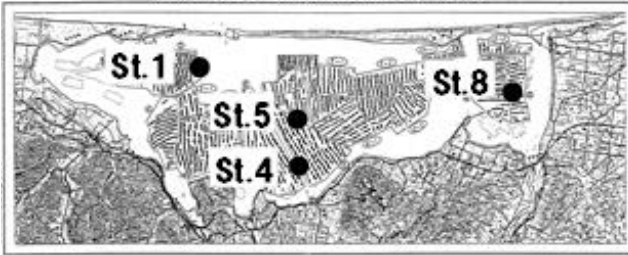
9月11日に湖内4地点で付着生物のラーバ調査を行った結果、イガイ（シュウリガイ）ラーバは平均で95個/トッ出現しており、前回よりも減少していました。

ホヤ類（ザラボヤ、ユウレイボヤ、エボヤ）のラーバは地点によりばらつきがありました。平均でザラボヤが38個/トッ、ユウレイボヤが48個/トッ、エボヤが54個/トッ出現しており、先週並みの出現状況です。

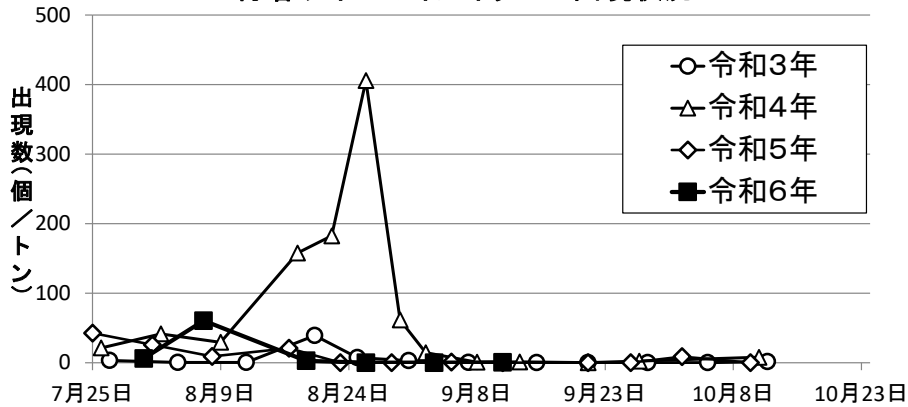
付着物ラーバの出現状況

イガイラーバ	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	2	3	0	59	16
150 ~ 160	8	3	0	16	7
160 ~ 170	12	13	4	3	8
170 ~ 180	21	13	0	9	11
180 ~ 190	62	22	0	1	21
190 ~ 200	29	16	7	9	15
200 ~ 210	12	8	0	4	6
210 ~ 220	4	3	4	4	4
220 ~ 230	6	5	4	0	4
230 ~ 240	2	0	0	1	1
240 ~ 250	0	0	4	0	1
250 ~ 260	6	0	0	0	2
260 ~ 270	0	0	0	1	0
270 ~ 280	0	0	0	0	0
280 ~ 290	0	0	0	0	0
290 ~ 300	0	0	0	0	0
合計	165	86	21	109	95
200 μm以上	31 19%	16 19%	11 50%	11 10%	17 18%
260 μm以上	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%	1.3 1.2%	0.3 0.4%
ザラボヤ	0	66	23	62	38
ユウレイボヤ	0	116	18	57	48
エボヤ	4	181	27	5	54

付着物ラーバ関連調査地点図



付着サイズのイガイラーバ出現状況



ホヤ類の出現状況

